

テーマⅢ 展望：新時代における中日両国労働者の交流と協力の強化

新業態における道路貨物運輸産業の労働組合活動の革新について

中国海員建設工会弁公室主任

劉 路剛



1 物流貨物運輸産業の現状と新しい業態の発展状況

- (1) マーケティングの高度的な開放。
- (2) 多様で分散したマーケティングの主体。
- (3) 産業の変革は日進月歩である。

2 新しい業態における貨物運輸産業の労働組合活動が直面しているチャレンジ

- (1) 組織率が低い。
- (2) 就職形態が多様化である。
- (3) 労働経済関係が複雑である。

3 新しい業態における貨物運輸産業の労働組合活動に力を入れる

- (1) 政策上の保障を確保するために源からの参加参与を強化する。
- (2) 労働組合の結成と加入に力を入れ、労働組合組織が全ての地域をカバーするよう確保する。
- (3) 全方位でトラック運転手の配慮をし、職業の地位の向上を確保する。

4 今後の取り組みと政策提案

- (1) トラックドライバーへの配慮と注目を同時に堅持する。
- (2) 組織の結成とサービスの提供を同時に堅持する。
- (3) 新しい業態の理論研究と実践を同時に推進する。